



クリスティアン・アルミンク  
音楽監督就任!  
《SECRETS》  
～音楽の不思議～

ひろしま国際平和文化祭コラボイベント



花と緑と音楽の  
おもてなし



広響名曲コンサート

# 音楽の花束

春-秋-冬

イニシャルBの誘惑

「名曲」-それは、ミューズ(音楽の女神)の世界に咲く多彩な花々。

名曲の数々を花束にしてお届けする年3回のシリーズ。

2024年度はブルッフの協奏的的作品を軸に

ブルックナー(生誕200周年)、ベートーヴェン、ブラームスといった、

頭文字にBを冠する作曲家たちの名曲を、

豪華ソリストたちの饗宴とともにお楽しみください。



《冬》 1.25 [土]  
2025 15:00 | 14:00  
開演 | 開場

指揮 ジョン・アクセルロッド  
チェロ 佐藤晴真\*  
ヴァイオリン 小林美樹  
ブルッフ 「コル・ニドライ」作品47\*  
ブラームス  
ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲  
イ短調作品102  
ブラームス  
交響曲第4番ホ短調作品98

《秋》 11.3 [日・祝]  
2024 15:00 | 14:00  
開演 | 開場

指揮 徳永二男  
ヴァイオリン 前田妃奈\*  
ハープ 早川りさこ\*  
ナビゲーター 假屋崎省吾  
ベートーヴェン 「コリオラン」序曲作品62  
ブルッフ スコットランド幻想曲作品46\*  
ベートーヴェン 交響曲第5番ハ短調作品67「運命」

《会場》 広島国際会議場フェニックスホール 広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)

料金(1回分) S¥4,300(ペア¥6,500) A¥3,300 B¥2,300 (学生¥1,500)

※税込・全席指定 ※学生は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取り扱い)

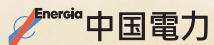
主催：広島市・公益財団法人広島市文化財団・公益社団法人広島交響楽協会・中国新聞社 協賛：株式会社花満・広島県医師会・広島市医師会



助成：

文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

特別協賛



お問い合わせ  
広響事務局 Tel.082-532-3080  
[受付時間/平日 9:00~17:20]

http://hirokyo.or.jp 広響公式ホームページ▶



◎チケット発売日

[秋]— 2024年5月20日(月) / [冬]— 2024年11月5日(火)

◎チケット取扱い

JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、広響事務局  
チケットぴあ(Pコード：秋265-044、冬265-048)  
ローソンチケット(Lコード：秋60021、冬60022)

※Pコード、Lコードは公演により異なりますのでご注意ください。  
※就学前のお子様の入場はご遠慮ください。  
※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等を変更する場合がございます。公演の最新情報は広響ホームページにてご確認ください。

〈秋〉今年度からミュージック・アドバイザーに就任した徳永二男の指揮で、ベートーヴェンとブルッフの名曲をお届け。スコットランド幻想曲では、2022年のヴェニエアフスキ国際ヴァイオリンコンクールで4つの特別賞を獲得する等、他を寄せ付けない圧倒的な優勝を飾った前田妃奈を迎え、ハーブの早川りさことともにスコットランドの詩情と憧れを表現する。徳永二男との「運命交響曲」では広響全力サウンドとともに名曲の名曲たる所以を存分に響かせる熱演に期待しよう。

## 指揮：徳永二男 Tsugio Tokunaga, Conductor

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。2024年4月から広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任する。1966年、当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。68年ベルリンへ留学。76年NHK交響楽団のコンサートマスターに就任し、長くソロ・コンサートマスターを務めた。N響在籍時代よりヨーロッパ、アメリカに招かれソロ、室内楽公演に多数出演。94年にN響を退団しソロ、室内楽に専念。92年より鎌倉芸術館ゾリステンを主宰し、96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務める。ソリストとしてもMontiオール響やイギリス室内管、ウィーン室内管など、国内外の主要オーケストラからたびたび招かれている。また、08年からは毎年東京でリサイタル・シリーズを行う。16年度文化庁長官表彰を受ける。20年、仲道郁代氏とベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会が好評を博す。楽壇生活55周年を迎えた21年には、多数の弟子や演奏家が世界中から集い記念演奏会を行った。CDは、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲集など多数リリース。最新盤は「徳永二男プレイズ R. シュトラウス ヴァイオリン・ソナタ」。

〈冬〉近年日本での活躍目覚ましいジョン・アクセルロッドが広響を初めて指揮し、ブルッフとブラームス、同じ国の同時代を生きた円熟期の代表作を披露。特にブラームスの最高傑作と言える交響曲第4番を個性派揃いの広響を、決められた台詞とストーリーの中でどう演じるかが聴きどころになる。そして若手チェリストの筆頭で広響とは二度目の協演の佐藤晴真がブルッフとブラームスの両コンチェルトで主役を演じる。ブラームスの二重協奏曲でもう一人の主役、小林美樹との競演も聴き逃さない。

## 指揮：ジョン・アクセルロッド John Axelrod, Conductor

ルツェルン交響楽団・歌劇場の音楽監督兼首席指揮者、フランス国立ロワール管弦楽団音楽監督、王立セビリア交響楽団音楽監督、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団首席客演指揮者、京都市交響楽団首席客演指揮者を歴任。また、2009年から2011年にはウィーン・コンツェルトハウスでのORFウィーン放送交響楽団との映画音楽ガラ・コンサート「ハリウッド・イン・ウィーン」の音楽監督も務めた。2022/23年シーズンよりアカレスト交響楽団首席指揮者。これまでにバイエルン放送響、ベルリン放送響、ハンブルク北ドイツ放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、パリ管弦楽団、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、ローマ・サンタチェチーリア管、トリノRAI国立響、ロイヤル・ストックホルム管、オスロ・フィル、スウェーデン放送響、ザルツブルク・モーツァルト管、さらにワシントン・ナショナル響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、シカゴ交響楽団、上海交響楽団等、これまでに150以上の世界各地のオーケストラを指揮、度々再招聘されている。1988年ハーヴァード大学を卒業、指揮をレナード・バーンスタインとイリヤ・ムーシンに学んだ。

■会場アクセス 演奏会へはできるだけ公共の交通機関でお越しください。

JR広島駅から……

【路線バス】 所要時間：約20分

南口バスのりばA-3 ホームより、広島バス 24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ

【市内電車】 所要時間：約25分

広島港①行「袋町」下車、徒歩約10分／西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分

【タクシー】 所要時間：約15分

## ヴァイオリン：前田妃奈 Hina Maeda, Violin

2022年第16回ヘンリック・ヴェニエアフスキ国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、国際的に注目を集める新進気鋭のヴァイオリニスト。卓越した技術と類い稀な表現力で高く評価されている。2013年全国日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位、2019年日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）、2020年東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞など輝かしい受賞歴を誇る。ほかにもクロスターシェンタール国際ヴァイオリンコンクール第1位、クロンベルクアカデミースカラシップ賞など受賞多数。11歳で関西フィルハーモニー管弦楽団と共演したのをはじめ、国内の主要オーケストラと共演多数。リサイタル、室内楽やアウトリーチにも積極的に取り組んでいる。22年から23年には20カ国、60地域での演奏会、東京、大阪でのリサイタル、オーケストラと共演した。令和4年度（2022年度）大阪文化祭奨励賞受賞。第25回（2023年度）ホテルオークラ音楽賞受賞。第33回出光音楽賞受賞。公益財団法人江副記念リクルート財団第48回奨学生。現在、東京音楽大学アーティストディプロマコース在学中。小栗まち絵、原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。

## ハーブ：早川りさこ Risako Hayakawa, Harp

幼少よりピアノを学んでいたが、家に楽器があった事がきっかけで中学1年からハーブを本格的に勉強する。東京藝術大学卒業後、第3回日本ハーブコンクール、及び第2回アルピスタ・ルドヴィコ・スペイン国際ハーブコンクールにて優勝。アルウィン「ハーブ協奏曲」、リーバerman「フルートとハーブの為の協奏曲」の日本初演、またタンドゥン作曲「13のマイクロフィルムとハーブの為の協奏曲」を作曲家自身の指揮でNHK交響楽団と世界初演している。（NHK交響楽団、フィラデルフィア管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の共同委嘱作品）現在、NHK交響楽団ハーブ奏者、国立音楽大学非常勤講師。

## 華道家：假屋崎省吾 Shogo Kariyazaki

元祖華道家。東京・銀座「假屋崎省吾 花教室」主宰。美輪明宏氏より「美をつむぎだす手を持つ人」と評され、世界各地で日本伝統文化の「華道」を広める活動に精励する。クリントン米大統領をはじめ、各国首脳来日の会場装飾、天皇御在位10年記念式典の舞台装飾、明仁天皇御退位・徳仁天皇御即位の番組スタジオ装飾、G20軽井沢・歓迎モニュメント制作など多数を手掛け、女子美術大学・客員教授、フランス観光親善大使、オランダチューリップ大使などを務める。着物、ジュエリー、ガラス器、棺、骨董などのデザイン・プロデュースをおこない、デザイナーとしての才能を発揮。多くのブランドを立ち上げ絶大な人気を集め「世界で最も多いコサージュ展示」の世界ギネス記録にも認定される。ライフワークでもある花と建物のコラボレート企画「歴史的建築物に挑む」シリーズを国内外で開催、海外でも目覚ましい活動を展開している。その他、花を通じた情操教育「花育」活動や「少子化問題」「伝統工芸品の振興促進」などの地域活性を促す社会活動も積極的に取り組み、華道歴40周年を迎え、ますます卓越した存在感を放ち続けている。

## チェロ：佐藤晴真 Haruma Sato, Violoncello

実力・人気を兼ね備えた若い世代を代表するチェリスト。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞、ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位など多数の受賞歴を誇る。すでに国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演して好評を博している。NHKテレビ、NHK-FMにもたびたび出演。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。20年11月、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses ~ブラームス作品集~』をリリース。23年4月には、サード・アルバム「歌の翼に~メンデルスゾーン作品集」をリリースし話題を集めている。ベルリン芸術大学在学、イエンス＝ペーター・マインツ氏に師事。20年、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰に選出。22年、第32 回日本製鉄音楽賞受賞。江副記念リクルート財団第52回奨学生。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。

## ヴァイオリン：小林美樹 Miki Kobayashi, Violin

16歳でレオポルド・モーツァルト国際ヴァイオリンコンクールにてギドン・クレーメル氏より審査委員特別賞を受賞。2011年、5年に一度ポーランドで行われ、巨匠オISTRAフらを生出した第14回ヴェニエアフスキ国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞して以来、その美音と大きな演奏で常に注目を集めてきた。これまでに、NHK交響楽団はじめ多くの国内主要オーケストラと共演する他、マキシム・ヴェンゲーロフ氏の指揮や彼から推薦を受けたポーランド主要オーケストラとも共演している。メディア出演では「題名のない音楽会」「NHK BSプレミアムクラシックコンサート」などTVにもたびたび出演し多くのファンを獲得している。2014年第24回出光音楽賞を受賞するとともにこれまでに「レコード芸術」誌の特選盤・推薦盤を含む4枚のCDをリリースしている。2016年国内4都市でウィーンフィルコンサートマスター、シュタイデ氏らと共演し注目を浴びた。徳永二男氏・パヴェル・ヴェルニコフ氏に師事。現在東京音大非常勤講師。

